

大崎市世界農業遺産理解促進補助金【活用例】

世界農業遺産資源活用事業

居久根、水管理施設、農文化などを巡り、理解を促進するバスツアー、サイクリングツアーや農泊などを企画・試行する事業



鬼首菜、上伊場野里芋、発酵食、餅文化など、大崎耕土の特徴的な農産物や食文化を活用した新商品を開発し、世界農業遺産の価値を高める事業



普及促進事業

世界農業遺産の生物多様性、水管理システム、契約講などよりよく理解するための学習会、研修会、パネルディスカッション、ワークショップなどの開催



大崎耕土をより深く理解するための生物、歴史、文化などを調査・研究する事業



上記の事業例以外にも支援対象となる事業もありますので、遠慮なくご問い合わせください。
問い合わせ先：大崎市産業経済部世界農業遺産推進課 電話 0229-23-2281

大崎耕土
世界農業遺産

OSAKI
KOUDO
GLOBALLY IMPORTANT
AGRICULTURAL
HERITAGE SYSTEMS

